

を企画している。  
これからの「とくく会」の有り方を、

これからのそれぞれの目標を、  
これからのそれぞれの人生を、  
確認し合い、

これまでのそれぞれの想い出を、  
近況報告を、そして踊り、カラオケ、ゲームなどで交流を深め、  
これまで以上に大いに盛り上がるものと今から楽しみである。

古希の同窓会を待ち切れず今年関西の同士が音頭をとり、ゴルフ会、奈良観光など企画し関西同窓会を開催予定である。二度目である為多いに盛り上がることだろう。

「とくく会」の同期達よ！古希からの、それぞれの目標に向かって、新たに第一歩を踏み出そうではないか。

### 第二十回生

弓削 泰司

私達二十回生は平成二七年九月五日にANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒルにて同窓会を執り行いました。

今年、被爆七十年にあたり国立長崎原爆死没者追悼平和記念館と隣接の原爆資料館に午後二時集合で有志三十人に集まっていたきました。同期で記念館館長の智多正信君と資料館事務局長の多良光善君のお二人に二時間位お話しと展示資料等を説明していただき

ました。皆さんはお話を聴き、展示品を見て原子爆弾は凄く恐ろしい、そして戦争は二度と起こしてはいけないと互いに話し合いました。

この先も平和な日本を心より願うばかりです。

さて、同窓会は十八時より開催し、遠くは札幌から関東、関西、島根、福岡などより七十名の参加をいただきました。

恩師、山西寛先生にもご出席いただき、お祝いの言葉を賜りました。

札幌より参加していただいた岡崎恭介君の乾杯で始まり三年ぶりの懐かしい友達との再会に高校時



第20回生同窓会 平成27年9月5日

代の思い出、近況を語り合い、一喜一憂し盛り上がりました。

宴半ば長崎県二胡協会の智多正信君より演奏を披露していた。だき、プロジェクターではアルバムと写真を持ち寄り上映すると笑いや拍手喝采で楽しい時を過ごし、最後は全員で西高校歌を熱唱して閉会しました。

私達は昭和四三年春に自律の園を巣立ち、来年は卒業五十年、重ねて古希の年を迎えます。これから役員の皆様と次回の計画を立てたいと思っています。

### 第二一回生

北御門哲文

今回は報告する行事等はありませんでした。

### 第二二回生

樋口 省二

今回は報告する行事等はありませんでした。

### 第二三回生

西原 治樹

今回は報告する行事等はありませんでした。

### 第二四回生

山之内宏一

平成二八年の二四回生同窓会の活動を報告します。三月五、六日と第四回長崎西高二四回生修学旅行を行いました。参加者は男女十七名で山口市の湯田温泉に行きました。美味しいものを食べ、美味しいお酒を飲み、バスの中でワ

イワイ騒いで、みんな学生時代に  
戻り、楽しい時間を過ごしました。

第五回修学旅行をする時は参加者  
募集を二四回生のホームページに  
載せましたので、二四回生のみなき  
さん、楽しみに待っていてください。  
九月十七日にはホテルセントヒル  
長崎で二四回生定例同窓会を開き  
ました。二四回生同窓会では同窓  
会総会が無い年に定例会を開くこ  
とに決めています。参加者は七三  
名で、恩師の中山亮先生、久間圭  
祐先生、山西實先生、深堀義文先  
生にもご出席いただきました。見  
た目はおじん、おばん。心は高校  
生みたいな人たちがワイワイガヤ  
ガヤ楽しい時間を過ごしました。  
恩師の先生、みなさんお元気で、  
楽しくお話ができ、同窓生一同感  
謝です。最後に西高の校歌を歌っ  
て一次会は終わりました。これか  
ら定例会は続けて行きたいと思  
いますので、ご参加ください。情  
報は二四回生同窓会ホームページ  
に載せますので、よろしく。また、  
修学旅行や定例会の楽しい写真も  
載っていますので、是非ご覧ください。

## 第二五回生

野口己喜夫

今回は報告する行事等はありません  
せんでしたが、七十周年に向けて、  
長崎同窓会総会を機に、来年度は、  
還暦同窓会以来の開催をめざし活  
動する予定です。次回の「ふれん

どりのい」には記事が書けると思い  
ます。

## 第二六回生

宮本 清則

私たち二六回生は、平成二八年  
二月六日、ホテルニュー長崎三階  
鳳凰閣にて、同窓生一三一名、恩  
師五名の参加のもと、還暦同窓会  
を開催しました。久しぶりに会う  
仲間同士がお互いの風貌を笑いあ  
ったり、肩をたたいたり握手した  
り、名刺やメルアドを交換したり



：などなど、各テーブルのあちこ  
ちで楽しい交歓風景が見られまし  
た。西高放送部が制作した「西高  
の今」DVDの放映で、母校の変  
わったところ、変わらないところ  
を再確認。アトラクションでは、  
急遽編成された混声合唱団が、三  
年生の夏、久住で歌った懐かしい  
歌の数々を再現し、しばし高校生  
の姿に戻っていました。最後は、  
全員での校歌斉唱の後、幹事代  
表・石橋純治君の音頭で万歳三唱  
して、怒濤の二時間三十分を締め  
くくりました。

還暦同窓会の写真は、二六回  
生ホームページ <http://www.west26.jp> の中で見る事ができ  
ます。また、この還暦同窓会をま  
とめた還暦記念誌「眸をあげよII」  
も発行していますので、ご入用の  
方は、上記HPをご参照ください。

## 第二七回生

北島 守幸

前々日くらいからのニュースで  
は再三にわたり「台風、長崎直撃」  
とのこと、そして運命の平成二八  
年九月三日はきました。

我々は勇猛果敢に「還暦大同窓  
会」を挙行致しました（出席者  
恩師五名・同窓生一二九名）。

我々の気迫に圧倒されたか台風  
は随分とそれてくれて（勢いはあ  
ったようですが…）無事に大宴会  
は楽しく懐かしくさらには残り十  
〇四十年の人生を励ましあつて盛